

県南・両毛版

研究成果初の最優秀

小山高専グループ

【小山】小山高専専攻科物質工学コース2年吉原栄理佳さん(22)が代表を務めるグループが愛媛県でこのほど開かれた「第66回高分子学会討論会」で同高専初となる最優秀賞の「優秀ポスター賞」に選ばれた。今回の優秀ポスター賞53点の大半は大学院グループが占め、高専からは唯一の受賞となった。吉原さんは先生や先輩の指導のおかげ。将来は医療器具の開発に携わる仕事がしたいと意欲を見せている。(橋本祐樹)

全国1000件応募 高分子学会討論会

研究成果をまとめたポスターを前に優秀ポスター賞の賞状を手にする吉原さん



代表の吉原さん

医療器具開発に意欲

討論会には約1千件の研究応募があり、発表者が大学教授など専門家に説明するほか、質疑や発表も聞かれた。吉原さんのグループは東京工業大や京都大、早稲田大などのグループと共に選ばれた。吉原さんは白衣を着て研究がしたいと小山高専に入

学。研究室の先輩が行っていた研究を引き継ぎ、今回の受賞につながった。ポスターには図やグラフを多く盛り込み視覚的に訴え、初めて聞く人にもイメージしやすいように工夫した。

吉原さんら4人のグループは「ポリ(アミノ)酸含有プロックポリマーの精密合成とその機能性材料としての可能性をテーマに発表。将来的には人工血管や血液を保存する容器など医療関係の器材を簡単に作ることを目的としている。「ポスター賞」は研究成果を総括して大学教授らが審査する。

佐野商議所の電子書籍講座

受講生2人が初出版

【佐野】佐野商工会議所主催の第2期栃木電子出版塾を受講した富岡町、根本進一さん(68)と同所、小田隆誠さん(67)がこの際、電子書籍の「65歳、アメリカ留学挑戦 英語無茶修行」と「5分で安くスマホ写真」をそれぞれ初出版した。



同商議所は事業のPRなどにも活用してもらおうと昨年10月、電子出版セミナーを開催し、受講生の中で実際に出版したい人を対象に電子出版塾を開講。3月に1期生の受講生2人と講師電子書籍を出版した根本さん(左)と小田さん

1人が出版している。根本さんは元宇都宮商業

高校長。定年退職後、米国のボストンにある短大のビジネスを卒業後、ボストン大学で国際関係論の単位を取得した。65歳から3年1カ月の留学した米国の生活や文化、歴史などがつづられている。77年、300円(小田さん)

2人の作品は大手通販会社アマゾンで販売している。同商議所は11月から第3期のセミナー開催を予定している。(亀井勝)

心のバリアフリー大切

小山車椅子生活の女性が訴え

【小山】東京都渋谷区の温泉施設で2007年に起きた爆発事故に巻き込まれ、車椅子生活を営む池田君江さん(42)は東京都市大で講演した。



バリアフリーについて語る池田さん(中央)

は正座し、背筋を伸ばして筆で書くのが一般的。スマートフォンなどで簡単に写経ができなかつたかと考え、片方の手でスマホを持ち、もう一方で空書きできるようにと出版した。般若心経やその意味も分かりやすく解説している。34年、300円(同)。

田谷区IIのトリックショーが30日、中久喜のイオン小山店で開かれた。池田さんは「周囲の心遣いで障害は乗り越えられる。大切なのは心のバリアフリー」と訴えた。池田さんは、車椅子利用者や若年寄りが安心して外出できる社会の実現を目指し、13年にNPO法人「ココロのバリアフリー計画」を設立した。イオンリテール北関東・新潟・群馬・茨城の各県内のイオン計44店舗が11月から「ココロのバリアフリー計画」の応援店に加盟するのに合わせて、トリックショーを行った。池田さんは「家にこもり

谷の霊経が続く中、犠牲者の名前が読み上げられ、足利市若井町で9月に開かれたカスリーン台風の慰霊祭。300人以上の命を奪った未曾有の災害から、今年で70年が過ぎた。同市若井町、徳蔵寺住職源田晃澄さん(75)は、1947年9月に発生したカスリーン台風による死者を追悼するため犠牲者を調査。地域住民らも協力し、堤防上に市内の死者・行方不明者321人の氏名と年齢を記した慰霊碑を建立した。胸に刻み、報道を続けていたため、自宅で休んで

夢のドリーム 級友 級友

根本陽和太君 (佐野市植野小)

ほくのゆめは、町の道をつくる人になることです。つかいやすくてきれいな道をたくさんつくって、みんながべんりになってほしいと思います。

●足利総局 TEL.0284(40)1023 FAX.0284(40)1024

●小山総局 TEL.0285(30)1123 FAX.0285(30)1124

●佐野支局 TEL.0283(20)1123 FAX.0283(20)1124

●栃木支局 TEL.0282(20)1023 FAX.0282(20)1024

028-625-1102

足利の考える会 近代化遺産の保存活用論議 設立記念シンポ

北河大次郎さんは「近代化遺産の活用で地域の価値を高め、地域活性化を図ることは、人口減少社会のまちづくりに重要なことだ」と訴えた。

続いて同会メンバーの福

東奔西想 17総支局記者クラブ

源田さんは、学校などで台風被害を伝える活動も行ってきた。「悲劇を一度と繰り返さないよう、命ある限り伝え続ける」。被害を知る当事者が時間をともに減り続ける中、源田さんの決意を胸に刻み、報道を続けていた。(足利総局 東山聡志)

命の重みを感じる慰霊碑

源田さんは、学校などで台風被害を伝える活動も行ってきた。「悲劇を一度と繰り返さないよう、命ある限り伝え続ける」。被害を知る当事者が時間をともに減り続ける中、源田さんの決意を胸に刻み、報道を続けていた。(足利総局 東山聡志)

68歳か シミでし

「頬と手。仕方がない」

美容ライターという仕事柄、か、「感動」するほどの商品のシミケアに出会う。なんでも、20万個の大ヒットアップし、大反響だとい

御年68歳!? 20年悩み続けた主婦

千葉県にお住まいの富沢京子さん68歳!見た目と年齢とのギャップがすごい。元カキレインなのは?と疑ってしまう程。

「20年くらい悩んでいました。日頃の犬の散歩のせいか、気が付いたら顔の中に。とにかく気になる美容液やクリームを試しましたが、でも手はえがなくて、思い切った大金もかけましたが、キレイになるのはその時だけで、草刈りや庭の手入れで、手の甲もひどかったです。」

これ程悩んでいた富沢さんだが、今はオールインワン1つという。

この歳でも